

# 「英語への自信ついた」

明石西高校(明石市二見町西一見)の生徒29人が今夏、国際交流や語学研修を目的にオーストラリアを訪れた。国外での研修は3年ぶり。現地の語学学校で英語を学び、ホームステイや観光を通して異文化に触れた。

同校はオーストラリア・パース市とマレーシアの姉妹校の生徒たちと交流を続けてきたが、新型コロナウイルスの影響で中止していた。

今年従来とプログラムの内容を変更し、7月31日～8月12日にオーストラリアのケアンズなどに滞在。語学学校に通いながら、一般家庭でホームステイを行った。現地の大学生とも観光地を巡り交流を図った。

国際人間科2年生の岸川カレンさん(16)は「英語しか使えない環境だったのが、前よりも英語への自信がたった。食事面は日本との違いを感じた」と振り返る。

## 明石西高の29人 豪州で語学研修

オーストラリア研修の様子を紹介する生徒＝明石市二見町西一見



## 新学期 異文化体験 報告へ

観光地ではリゾート地、グリーン島の景色が印象的だったといい「海が透き通るほどきれいでびっくり」と満足げだった。25日には事後研修会を開き、生徒たちは2学期の始業式で紹介する動画制作などに取り組んだ。

(川崎恵莉子)